## 参加者の有無を確認する公募手続に係る参加意思確認書の提出を求める公示

令和７年３月28日

国土地理院長　山本　悟司

次のとおり、参加意思確認書の提出を招請します。

１．当該招請の趣旨

本業務については、干渉ＳＡＲ高次処理ソフトウェアの改造を行うものである。本業務を確実に遂行するためには、それに耐えうる体制と衛星データ処理に関する一定以上の実績を有する必要があることから、本業務に必要な要件を有している法人等（以下「特定法人等」という。）を契約の相手方とする契約手続きを行う予定としているが、特定法人等以外のもので、下記の応募要件を満たし、本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

公募の結果、４．の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、特定法人等との契約手続に移行する。

なお、４．の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、本業務について一般競争の入札公告を行う予定である。

２．業務概要

⑴　調達件名及び数量　干渉ＳＡＲ高次処理ソフトウェアの改造　一式

⑵　業務内容

干渉ＳＡＲ高次処理ソフトウェア（以下「高次処理ソフト」という。）は、先進レーダ衛星「だいち４号」（ＡＬＯＳ－４）等によって観測されたＳＡＲデータの干渉解析を国土地理院が行うために開発したソフトウェアである。また、高次処理ソフトによる干渉解析結果（干渉画像）を用いた干渉ＳＡＲ時系列解析（以下「時系列解析」という。）を行う機能を有している。本業務は、干渉解析及び時系列解析における、解析処理及び解析結果の品質管理の効率化のために、高次処理ソフトの改造を実施するものである。

⑶　履行期限　令和８年３月13日

３．業務目的

本業務は干渉ＳＡＲ高次処理の高度化を目的とする。

４．応募要件

⑴　基本的要件

①　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

②　令和07・08・09年度国土交通省競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供等」の関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者（当該資格の認定を受けていない場合も参加意思確認書を提出することができるが、本件が一般競争によることとなった場合は、当該入札に参加する時点（又は開札の時点）において、当該資格の認定を受けていなければならない。）であること。